

目次

投資の目的をきめる	1
銘柄	1
積立NISA	1
個別銘柄株	2
買い方	2
分散させる	2
指数をみる	3
チャートをみる	4
決算の後で買う	4
売り方	5
自分の損切りルールを決める	5
指数をみる	5
チャートをみる	6
決算をしくじったら売る	6
金利の変化	6

投資の目的をきめる

- ・大きく減ると困る資産 => 積立NISA
- ・リスクをとってでも増やしたい => 個別銘柄株

銘柄

積立NISA

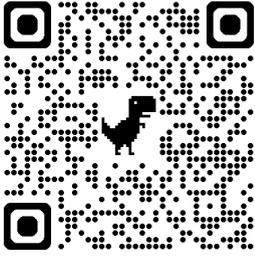
<割合>

■■■ 10年 ~ 15年以上は生活費に関係がない
=> 株式100%.

■■■ 10年 ~ 15年以内に投資金額一部を取り崩すかも
=> 株式50%, 現金50%

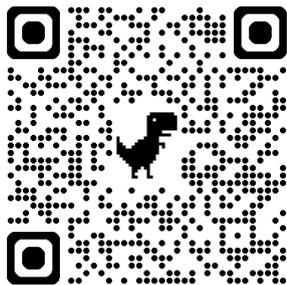
◎ 積立銘柄
株式

その① eMAXIS Slim 米国株式(S & P500)
<https://emaxis.am.mufig.jp/fund/253266.html>



その② eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)

<https://emaxis.am.mufig.jp/fund/253425.html>



個別銘柄株

わかりません。そのときどきによる。いろんなことを考慮

- ・業績
- ・産業のトレンド(半導体、AIなどブームかどうか)
- ・銘柄の株価のトレンド

買い方

- ・分散させる
- ・指数をみる
- ・チャートをみる
- ・決算の後で買う

分散させる

< 時間を分散させる >

=> 1度に大量に買わない。

- ・積立投資: ドルコスト平均法をうまく使う
- ・個別銘柄投資: 追加で購入できる余力を残す

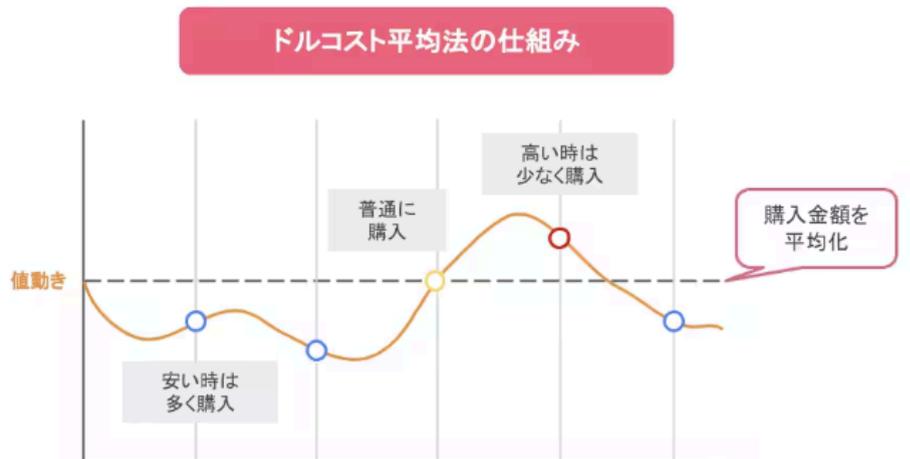
9

< 銘柄を分散させる >

=> 1つの銘柄に全ていれない。

- ・積立投資: 市場全体の銘柄に分散させるインデックス指数ベースの投資信託でOK
- ・個別銘柄投資: 複数の銘柄に分散する。6 ~ 10くらい。自分でモニタリングして管理できる範囲で。また同じ産業グループに集中させない

価格が上下しても買い続けると、1口の価格によっては都度購入口数が変わり、平均購入コストを抑える仕組みです。



↑参考:ドルコスト平均法とは? 注意すること、メリット・デメリットを詳しく解説!

https://www.rakuten-card.co.jp/minna-money/securities/investment_other/article_2204_00005/

指数をみる

株式相場の状況の大局観を示す指数がある。チャンスを逃さない

<VIX>

- ・株価が急落・暴落したときに「どれくらい大きな衝撃か」を確認する
- ・リーマンショックやコロナショックは60 ~ 80といった数字
- ・30を超えると大きな変動。ここで買うと大きく損をする確率がとても低い
- ・40を超えるとほぼ利益でるはず
- ・50を超えると様子見がおすすめ。証券会社のシステムが対応できなくなったり、約定できない。買いたくても買えない。

VIX指数

<https://www.rakuten-sec.co.jp/web/market/data/vix.html>



↓コロナショック時

ホーム > VIX・インデックス

VIX指数

14.91 ↓13.26% -2.28 最大

8月15日, 9:28:16 UTC-5 · INDEXCBOE · 免責条項



チャートをみる

株式相場に流れているお金の75%は機関投資家(日本年金機構など)が動かしている。

機関投資家は会社の銘柄の利益など決算の情報以外にも、株式相場のチャート(値段の動きと出来高)をみて購入を判断している。

株の値上がり、値下がりには機関投資家の影響を受ける。

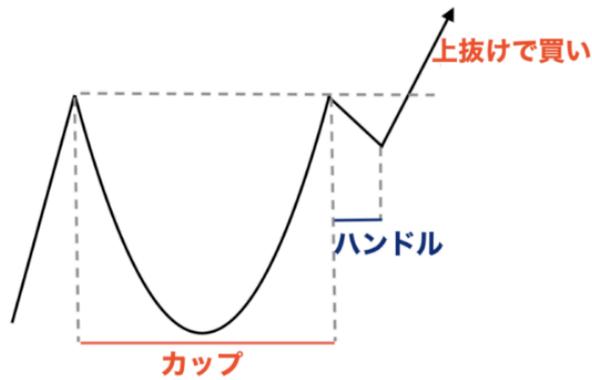
影響力の大きい機関投資家の動きを知るためにチャートは見る必要がある。

高値で買わされることを回避する。

暴落後の上昇トレンドを示す「フォロースルーデイ」、急上昇を暗示する「カップウィズハンドル」など複数の買いポイントを示すシグナルがある。

機関投資家や株式の上級者がみてるポイントであれば、その人たちが買う。上昇する確率が高くなる。

↓カップウィズハンドル



決算の後で買う

いい決算は利益が成長していることではない。アナリストによる事前の予測を超えた結果がいい決算

基本的にこの3点が期待以上であればよい。

- ・EPS
- ・売上高
- ・来期の決算のガイダンス(来期の決算数字見込み)

いい決算は株価が急騰する。機関投資家は扱う株式数が大きい。

いい決算発表直後に全て買い終わらない。2回目、3回目と複数回買う。株価があがる。

売り方

- ・自分の損切りルールを決める
- ・指数をみる
- ・チャートをみる
- ・決算をしくじったら売る
- ・金利の変化

自分の損切りルールを決める

最も大事(個別銘柄の投資をする場合)。

積立投資なら不要。

いくら損をしたらその銘柄を売るかあらかじめ決めておく。

「買値から10%おちたら、その銘柄を売る」など。

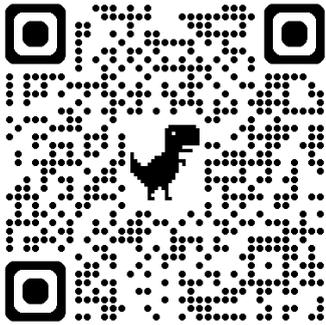
損の出した銘柄をほかの銘柄でカバーするには大きな値上がり、そして時間が必要。

損を最小にすることが利益を最大化にすること。

指数をみる

強欲指数というものがある

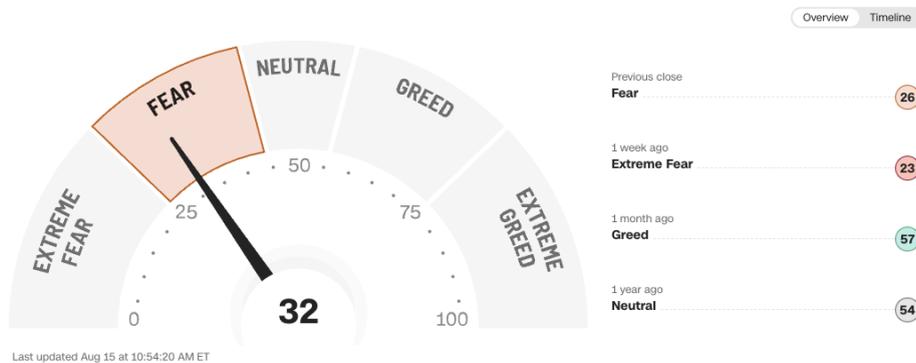
<https://edition.cnn.com/markets/fear-and-greed>



強欲(Greed)なときほど、「みんなが値上がりすると期待して夢中になっている」といえる。リスクがたかまっている可能性がある

Fear & Greed Index

What emotion is driving the market now?
[Learn more about the index](#)



チャートをみる

これも機関投資家の動きをみる。急落には必ず機関投資家の売りがはいる。

機関投資家はチャートをみる。

暴落前に出来高の変化から事前にリスクを発見できる「ディストリビューション」、上昇トレンドの失敗を示す「支持抵抗線のブレイク」など。

決算をしくじったら売る

決算が悪いのは落胆につながる。
現在の株価は、未発表の決算の数字を織り込んでいる。
発表の数字が悪いと現在の株価が適切でなくなる。
売りが増えて株価が下がる。

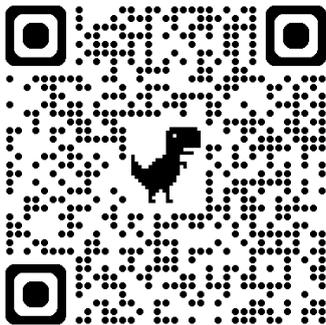
時価総額の大きい銘柄なら挽回することもあるが、大きく下がる事が多い。
ただし、一時的な決算の数字の変化もありえる。売りの前に決算の内容は確認すべき。

金利の変化

世界経済の株価は8割が金利で決まる。
金利があがるなら株価は下がる。金利が下がるなら株価は上がる。

またアメリカの金利が世界経済に影響する。
日本だけでなくアメリカの金利はきわめて重要。

金利は長期金利 (アメリカ10年債券利回り: U.S. 10 Year Treasury Note) をみればいい
<https://www.cnbc.com/quotes/US10Y>



U.S. 10 Year Treasury

US10Y:Tradeweb

RT Quote | Exchange

EXPORT ↕

WATCHLIST +

LIVE ▶ MONEY MOVERS

Yield | 11:43 AM EDT

3.932% ▲ +0.11

1D 5D 1M 3M 6M YTD 1Y 5Y ALL

